

ふね遺産 第1回 応募案件－3

「ふね遺産」(応募様式): 船型試験水槽

2017年12月7日提出 氏名(個人名または団体の代表者名): 多部田茂

所属(個人は住所): 東京大学

メールアドレス: tabeta@k.u-tokyo.ac.jp

その他の連絡先: 04-7136-4718

	内容	備考
1. 対象物・資料の 名称・所属 または所有者	名称: 船型試験水槽 所属: 東京大学	
2. 対象物の 作成・存在時期	1937年竣工 現在も稼働中	故・平賀譲、山本武蔵両教授のご尽力 と義勇財団海防議会の寄付によって 建設された
3. 現状 (写真添付)	現在も教育・研究設備として稼働中である。 	 建物入口の外観
4. ふね遺産 認定基準の 該当項目	【認定対象】(2)(4) 【認定基準】(1)(2)(4)(7)(11)(12)	
5. 歴史的・ 工学技術的意義	国内の大学が所有する船型試験水槽としては最も 古い水槽であり、日本および世界の造船技術の発 展に先導的な役割を担ってきた。世界中の船舶に 影響を与えた船首形状の開発をはじめ数々の先進 的な研究成果を生み出しており、船舶工学におけ る流体力学の確立・発展に加えて、船舶の燃費・ 速力向上に役割を果たす様々な技術開発に多大な 貢献をしてきた。	乾崇夫名誉教授による球状船首の造 波抵抗低減効果の理論的解明(1978 年)、宮田秀明名誉教授による船の波 の非線形解析(2011年)は、本水槽 での研究成果によって日本学士院賞 を受賞している。
6. 参考資料・文献 (本表に収まらない 場合は別途添付 する)	1. 東大水槽40周年資料.pdf(1977年に作成され た資料のコピー) 2. 平賀図録.pdf(書籍「平賀譲 - 名軍艦デザイ ナーの足跡をたどる」から船型試験水槽部分のみを スキャンしたもの)	